

平成 27 (2015) 年 7 月 30 日理事会議事録(案)

庶務主査担当理事 佐藤 (和)

日 時： 平成 27 (2015) 年 7 月 30 日(木) 13:30~16:00

場 所： 東京港区立 神明いきいきプラザ 4階 集会室B

出席者 (敬称略)

理 事：木口会長，鳥越副会長，神戸副会長，佐藤常務理事，麻生，今西，入澤，恵良，岡田，岡根，兼重，菅野，熊井，小林，佐藤(和)，清水，高田，辻川，中山，橋本，旗手，平塚， (出席数/理事総数 22/29)

委員長： 矢野，岡田(民)

監 事： 角田，西

代 理： 綾井事務局 (柴田理事)，

事務局： 佐藤事務局長，佐藤(和)，細田

【議長】 木口会長

はじめに事務局から，今回の理事会出席理事は 22 名 (理事 29 名中) であり，定款第 30 条第 1 項に基づき成立していることを報告し，定款 31 条第 2 項により議事録署名人が会長及び監事であることを確認し，会議を開始した。

【定例議題】

1. 前回議事録 (2015 (平成 27) 年 5 月 23 日理事会) について，異議なく承認された。
2. 財務及び会員に関する事項
 - 2.1 2015 (平成 27) 年 5 月 6 月 月次収支報告
佐藤常務理事より，2015 年度年 5 月 6 月の月次収支について説明があり了承された。
 - 2.2 2015 (平成 27) 年度 累計収支報告
佐藤常務理事より，2015 年度年度 累計収支について説明があり了承された。
 - 2.3 2015 (平成 27) 年 5 月 6 月 会員異動報告
佐藤常務理事より，2015 年度年 5 月及び 6 月の会員異動について説明があり了承された。
 - 2.4 2015 (平成 27) 年 5 月 6 月 入会会員 承認の件
佐藤常務理事より，2015 年度年 5 月の入会申込者 20 名 (正会員 14 名，学生会員 6 名)，6 月の入会申込者 89 名 (正会員 88 名 (鑄造技士 26 年度含む)，学生会員 1 名) について説明があり，異議なく承認された。
 - 2.5 会員資格喪失者の件
佐藤常務理事より，定款第 10 条 (会費の納入が継続して 2 年以上なされなかったものは，会員資格を喪失する) に 51 名が該当する旨の説明があり，異議なく承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 国際関係委員会報告
 - 1) 国際関係委員会報告
熊井国際関係委員長より，2015 年 9 月 3 日 (木) ~5 日 (土) にかけて開催する予定の第 6 回日韓 YFE ワークショップは，MERS の問題で延期になっているが，今年から来年にかけて開催する日程を調整中である。また，第 166 回全国講演大会開催時の 5 月 23 日 (土)，日本鑄造工学会と韓国鑄造学会との間で覚書の調印式が行われた旨，報告があり了承された。
 - 2) WFO 理事会・総会参加報告
木口会長 (代 木村 WFO 日本代表理事) より，ドイツが WFO から退会することを検討している。

また、木村WFO日本代表理事が来年、退任の時期となり、交代する候補者が数名いる中から今後、調整を行う。WFC第72回国際会議が来年、名古屋で開催される。そのあと、2017年はWFOテクニカルフォーラムを南アフリカで、2018年はWFC2018第73回世界鑄造会議をポーランドで開催される計画となっている旨、説明された。

3) WFC2016各部会報告

木口組織委員長より、7月24日(金)にWFC2016総務部会が開催され、参加費等(3月末までの申し込み6万円、以降8万円、発表者3万円、35歳以下の若手2万円、等)が決定された。以下、懇親会部会、会場部会、工場見学部会、展示部会、開催スケジュール、等について、資料に基づき説明された。

4) WFC2016募金委員会報告

2015年7月24日現在の募金確定額について佐藤募金委員会事務局長より資料に基づき報告された。目標60,000千円に対し55,580千円92.6%(30日時点)となっている。内訳として、企業146社、個人13名、本部扱い分41,080千円、支部扱い分14,500千円、寄附46,540千円、協賛広告掲載8,720千円である。(24日時点)鑄造工学誌への広告掲載(10社/頁)を87巻7号から開始した旨、説明された。

3.2 財務委員会報告

1) 2014(平成26)年度決算纏め最終報告(内閣府提出)

佐藤常務理事(代内田財務委員長)より、2014年度の決算纏め作業を完了し、去る6月30日に内閣府に提出した。結果は、資料に記載の通り、収支相償、公益目的事業比率、遊休資産ともに要件を満たすことができた旨、説明があり了承された。

2) 特定費用準備資金の使用状況報告

佐藤常務理事(代内田財務委員長)より、2015年7月時点での特定費用準備資金の使用状況について報告された。公1(創立85周年記念式典開催資金)の取崩額は0円、公1(全国講演大会開催積立金)の取崩額は、第165回九州支部と第166回関東支部で2,000千円使用、公1(鑄造人材育成活動基金)の取崩額は、3,000千円使用で残高0円、公3(鑄造工学会奨学積立金)の取崩額は、1,000千円使用で残高9,000千円、である旨、説明があり了承された。

3.3 編集委員会報告

1) 第166回全国講演大会学生優秀講演賞報告

平塚編集委員長より、平成27年5月23日、24日に早稲田大学西早稲田キャンパスで開催された第166回全国講演大会学生優秀講演賞に、早稲田大学大学院の高井量資君、明石卓大君、東京工業大学大学院の高山雄介君の3名(対象講演数24)を選考した旨、報告があり了承された。

2) 査読電子化実施計画報告

平塚編集委員長より、電子査読システムについて、最終調整中で8月1日から本格運営を開始する。この件についてホームページと会誌に掲載する旨、報告があり了承された。

3.4 企画委員会報告

1) 2015年度理系応援プロジェクト開催の件

清水企画委員長より、第1回を9月5日～6日に開催(男女合わせて40名)予定、第2回を10月17日～18日(男女合わせて30名)に、いずれも北海道支部で開催予定、第3回を関西支部又は東海支部で開催を計画している旨、報告があり了承された。

2) 各種規程改定・制定の件

清水企画委員長より、代議員選挙及び役員選考方法の変更に伴い、4-1「選挙管理規程」を改定し「役員・代議員選出方法管理規程」として新たに制定、4-2「代議員選挙管理委員会規程」を一部改定、4-5「役員選考委員会規程」を新たに制定した旨、説明があり異議なく承認された。4-5「役員選考委員会規程」の第3条にある、委員会を構成する5～10名の委員指名を木口会長に一任する旨、提案があり了承された。

3) 2015年度「Casting of the Year賞」の件

清水企画委員長より、本日午前中に2015年度「Casting of the Year賞」の選考委員会を開催し、岩見沢鑄物株式会社の「北海道型ジンギスカン鍋」と株式会社光合金製作所の「銅合金鑄物製不凍湯水混合散水栓(AQRAS)」のいずれも北海道支部推薦2件が選考された旨、報告があり異議なく承認された。

3.5 YFE委員会報告

矢野YFE委員長より、平成27年5月22日(金)に早稲田大学西早稲田キャンパスにおいて、第1回

YFE 委員会を開催した。資料に基づき、活動状況を説明（支部活動報告については別紙にて紹介あり）、YFE だよりを会誌 87 巻 8 号より掲載する旨、報告があり了承された。

3.6 研究委員会報告

菅野研究委員長より、別紙配布資料（研究委員会議事録 2015 年 5 月 24 日）に基づき、各研究部会の活動状況について説明があり了承された。木口会長より、精密鑄造部会の取り扱いは、今後の活動状況をみて改めて判断する旨、話された。

4. 学会運営及び行事に関する事項

4.1 第 166 回全国講演大会参加者数の報告

佐藤常務理事より、第 166 回全国講演大会参加者数について、大会登録者 840 名、講演会 723 名、懇親会 492 名、工場見学 5 班で 174 名、エスカーション 15 名、技術講習会 104 名、であったとの報告があり了承された。

4.2 技術講習会収支報告

佐藤常務理事より、第 166 回全国講演大会において技術講習会「QC 手法を用いた鑄造現場改善の進め方」を開催し、参加者数 104 名（正会員 84 名、非会員 19 名、学生会員 1 名）で、収入 516 千円、支出 315.961 千円であった旨、収支結果の報告があり異議なく承認された。

4.3 シンポジウム収支報告の件（2 件）

佐藤常務理事より、シンポジウム 2 件の収支結果について報告された。1) 軽合金研究部会のシンポジウムは 6 月 9 日（火）大田区産業プラザで開催され、参加者数 37 名（正会員 35 名、非会員 2 名）で、収入 320 千円、支出 331.207 千円で、11.207 千円の持ち出しであった。2) 特殊鑄型研究部会のシンポジウムは 6 月 25 日（木）早稲田大学西早稲田キャンパスで開催され、参加者数 48 名（正会員 44 名、非会員 4 名）で、収入 676 千円、支出 589.198 千円であった旨、報告があり異議なく承認された。木口会長より、非会員の参加者もあり研究部会に加入の勧誘をお願いする旨、話された。

4.4 第 167 回全国講演大会・鑄造協会秋季大会合同開催概要

綾井北海道支部事務局担当（代 柴田支部長）より、第 167 回全国講演大会・鑄造協会秋季大会合同開催の概要について、資料に基づき説明があり了承された。

4.5 第 171 回以降の全国講演大会開催支部再提案の件

佐藤常務理事より、第 171 回（2018 年春）以降の全国講演大会開催支部について、第 171 回（関西）、第 172 回（北陸）、第 173 回（関東）、第 174 回（九州）、第 175 回（東海）、第 176 回（北海道）、第 177 回（関東）、第 178 回（中国・四国）の提案があり、異議なく承認された。

5. 各種選考に関する事項

5.1 2015（平成 27）年度表彰選考日程の件

佐藤常務理事より、6 賞（クボタ賞、飯高賞、功労賞、技術賞、豊田賞、日下賞）の選考日程、論文賞、網谷賞の選考日程、及び日本鑄造工学会大賞の選考日程について提案があり、異議なく承認された。

5.2 2016・2017（平成 28・29）年度代議員選挙実施計画日程変更の件

佐藤常務理事より、2016・2017（平成 28・29）年度代議員選挙実施計画日程について、資料に記載のように一部変更したい旨提案があり、異議なく承認された。

6. その他の事項

6.1 学会外表表彰候補者推薦の件

佐藤常務理事より、2015 年度学会外表表彰候補者として、文部科学大臣表彰の科学技術賞開発部門に「ディーゼルエンジン用アルミシリンダヘッド鑄物の開発及び量産化」（いすゞ自動車株茂泉健、他）を推薦する旨提案があり、異議なく承認された。木口会長より、資料の一部に記載ミスがあり、見直し修正する様指示された。その他、公益財団法人本多記念会の 3 賞、平成 28 年度全国発明表彰の募集、等について説明があり了承された。

6.2 世界工学会議（WECC2015 京都）のご案内

佐藤常務理事より、日本工学会会長（佐藤順一氏）から「第 5 回世界工学会議（WECC2015 京都）」の準備状況報告と参加要請依頼が木口会長宛に届いた旨、報告があり、工学会より 1 名参加することについて了承された。

6.3 特定個人情報基本方針策定及び取扱規程策定について

佐藤常務理事より、2016年1月以降マイナンバー制度の立ち上げに伴い、個人番号カードの交付と利用が開始されることで、日本鑄造工学会として「特定個人情報基本方針」の策定及び「取扱い規程」の策定が求められている。「基本方針」(案)を添付資料のように、「取扱い規程」(案)を事務局で策定し、企画委員会から次回理事会(10月24日)で提案すべく準備をしたい旨、説明があり了承された。

6.4 鑄造用DVD活用について

佐藤常務理事より、鑄造用DVD「私たちの生活を豊かにする鑄物」—鑄造技術の紹介—が7月27日に完成し、今後の利用方法について、①理事・監事・各委員長に配布、②本部から維持会員へ配布、③各支部において支部活動等に活用する方法を検討し、リストを本部事務局へ連絡する、④個人的な希望については無償とするが、送料のみ頂く、⑤第167回全国講演大会で希望者に配布する、等提案があり了承された。

6.5 次回理事会の開催日

佐藤常務理事より、次回理事会開催日の説明があり、承認された。

- 1) 次回 【日時】 2015年10月24日(土) 12:30~13:50
【場所】 室蘭工業大学 北海道室蘭市水元町27番1号

【補足】 会長、監事2名が議事録署名人となる。

以上